

障がい者活躍推進計画に基づく取り組みの実施状況

評価年度		令和7年度
(1) 障がい者雇用の促進	【目標】	計画年度期間、各年6月1日時点で法定雇用率（2.8％）以上とする。
	【評価方法】	毎年の任免状況通報により把握・進捗管理を行うものとする。
	【達成度】	令和7年6月1日時点 2.94％ 法定雇用率を達成しております。
	【取組内容の実施状況】	<p>目標として掲げている6月1日時点の雇用率達成に向けて、早い段階から必要な雇用人数の把握を行い、関係機関との連携を図りながら、職場見学や数日間の職場体験の受け入れを行いました。前年度末で障害者雇用の配置部署でもあった職種の廃止に伴い、新たな受け入れ部署の開拓という課題もあった中、新たに3か所の受け入れ部署を開拓する事が出来、今年度は4月から6月までの間に4名の障害のある職員の採用を行っております。</p> <p>6月1日付けで、障害者雇用数12名にて法定雇用率を達成しております。</p>
(2) 働きやすい職場環境の整備	【目標】	採用から1年後の定着率100％とする。
	【評価方法】	人事情報を基に定着率等を確認する。
	【達成度】	採用から1年以上雇用の対象職員10名、定着率80％
	【取組内容の実施状況】	<p>前年6/1から本年6/1にかけて、対象となる職員のうち2名の退職者があり、定着率は80％となっております。2名の退職理由としましては、年齢的な体調不良を理由とする退職、障がい者雇用として他市町村へ本務採用となったステップアップの退職となっております。</p> <p>採用時には、各課へ合理的配慮シートの共有を行い、本人が安心して働く事の出来る環境の整備、また必要に応じて面談や訪問回数を調整しながら、必要に応じて勤務時間や業務量、業務内容の調整、見直しを行い、配置部署の困りごとの確認や共有等も行い、なるべく早期で問題解決ができる様努めております。</p>
(3) ワークエンゲージメントの向上	【目標】	仕事へのやりがい満足度が前年度の基準を上回ること。
	【評価方法】	毎年、障がいのある職員へのアンケート調査を行うことにより把握。
	【達成度】	アンケート調査令和7年度（9月）実施済み。
	【取組内容の実施状況】	<p>前年度と比較すると満足度に大きな変化はみられませんでした。</p> <p>一方で、不満度は18.2％増加しており、個々の障がい特性や職場環境への配慮に課題が残っていると考えられます。今後は支援体制の見直しやコミュニケーションの強化など、より実効性の高い施策の検討が必要です。また、配属先の開拓や業務の切り出しを進めるとともに、配属部署への周知・障がいへの理解を促進し安心して働ける環境づくりを推進して参ります。</p>
その他「国等による「障害者就労支援施設からの物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく障がい者就労支援施設等への発注等」		市内障がい者就労支援施設の古紙回収、お弁当やパンの販売等の受け入れを行っております。